

つむぎだより

「ずーっと。」
人と社会を支える

発行：2022・1
社会福祉法人溪仁会
特別養護老人ホーム
手稲つむぎの杜

VOL・20

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、去年はコロナ禍で社会全体が不安や我慢といった閉塞感を感じるなか、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、たくさんのアスリートに勇気や希望、感動を与えてもらい、改めてスポーツのチカラを実感した一年であったのではないかと思います。

手稲つむぎの杜においてもご入居者様、ご家族様、並びに地域の皆様方からのご理解とご協力、変わらぬご支援をいただき、市中状況を見定めながら感染対策のうえ、少しずつではありますが、新しい生活様式で面会再開や施設内行事などに取り組むことができました。

本年も介護業界、手稲つむぎの杜を取り巻く厳しい環境、山積する課題はありますが、コロナと共存しながら施設の理念であるご利用者に「やすらぎ」をご家族に「安心」を提供し、新しい成長の礎を築くよう全職員で取り組んで参ります。

今後とも皆様のより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

手稲つむぎの杜

施設長 菊地裕一



職員紹介

ご利用者様、ご家族の皆様、関係者各位様、
この度、令和3年10月1日より社会福祉法人
仁会介護老人福祉施設手稲つむぎの杜でグループ内
派遣職員として週2回（火・金曜日）勤務させてい
だいております言語聴覚士の平村敬寛（たかひろ）と
申します。よろしくお願いいたします。



言語聴覚士という職種がどのような業務を行うかご存じでしょうか？

言語聴覚士法では、「厚生労働大臣の免許を受けて、言語聴覚士の名称を用いて、音声機能、言語機能又は聴覚に障害のある者についてその機能の維持向上を図るため、言語訓練その他の訓練、これに必要な検査及び助言、指導その他の援助を行うことを業とする者をいう。」と定義されています。また、「診療の補助として医師または歯科医師の指示のもと、嚥下訓練（飲み込む訓練）、人工内耳の調整その他厚生労働省令で定める行為を行うことを業とすることができる。」とされています。つまり、言語聴覚士は「話す、聞く、食べる」のリハビリテーションを実施する専門職です。

特に高齢者施設では脳卒中後遺症や認知機能の低下から自分の意思をうまく伝えられない、生命維持に必要な「食べる」ことがうまくできず、飲み込めない・飲み込めてもむせてしまう・むせて苦しいから食欲がなくなる・食欲が減少すると栄養状態が不良となり、免疫力が低下する・これらを繰り返しているうちに誤嚥性肺炎となってしまう生命の危機となる、生命は救えても著しく体力が低下するなどの問題となることがあります。

嚥下障害は脳卒中などが原因となることが多いのですが、高齢者では脳卒中が原因となるばかりではなく、飲み込むために必要な筋力の低下や歯牙欠損、舌の運動機能低下、咀嚼（そしゃく）能力の低下（噛む動作）、唾液の分泌低下、味覚機能の低下、口の中の感覚低下などにより、食べものを送り込む能力が低下し、摂食嚥下機能に問題を抱える方が多くなります。これら症状に対して検査・評価を実施し、原因を明らかにして症状の維持改善を目指す専門職が言語聴覚士です。

手稲つむぎの杜のご利用者様は平均年齢が90歳ほどと後期高齢者が多く、うまく意思伝達ができない方や摂食嚥下の問題を抱えている方がとても多くなっています。

専門職として微力ではありますが「食事を楽しんでいただきたい」「施設生活を安楽に過ごしていただきたい」「ご家族に安心を提供していきたい」を目標に少しでもご利用者様のお役に立てればと考えております。

新型コロナの影響で面会等が制限されている状況ではありますが、見かけた際はいつでもお声掛けください。

今後ともよろしくお願いいたします。



おもちつき



令和3年12月8日、例年より少し早い餅つきを各階で行いました。

皆さんはっぴを着て、「出来ない～」と言っていた方も、杵を持つと昔取った杵柄！！力強く、一生懸命お餅をつきました。毎年の恒例行事です。来年もコロナウイルスに負けず、元気に過ごせる様頑張りましょう！！

2022



コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)について

コロナワクチンの3回目接種を当施設におきましても、追加接種を予定しております。各市町村より、ワクチン2回目接種完了から6か月経過する方の住所地に接種券が届く予定となっております。ご自宅に接種券が届きましたら、速やかに当施設まで3回目接種の希望の有無と合わせ、接種券のご持参又は、ご郵送をお願いいたします。

また、札幌市以外の自治体で2回接種後、札幌市へ転居された方(手稲つむぎの杜へ入居された方)は接種券の発行申請が必要となりますので、対象となる方は生活相談員までご相談ください。



手稲つむぎの杜 施設紹介動画

コロナウイルス感染対策の為、ご家族の皆様やご見学の方々へ施設内をご覧になっていただく事が難しい状況が続いておりました。多くの方から、見学希望のご要望をいただき、「手稲つむぎの杜 施設紹介動画」を作成し、**YouTube**公式チャンネルへアップさせて戴きました。手稲つむぎの杜のホームページからも御覧いただけます。今後も様々な動画をアップしていく予定ですので、ぜひ御覧いただき、チャンネル登録をお願いいたします。

You Tube



新 施設介護支援専門員(ケアマネージャー)紹介

1月より健康管理課(医務室)から異動になりました。ケアマネージャーの業務は初めてなので不慣れなこともあります。ご入居者の皆様が安心して穏やかに過ごすことが出来るようにケアプランを作成していきたいです。どうぞよろしく申し上げます。



くすのき ひろみ 楠 裕美です!!



—編集後記—

明けましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。これからも皆様へ手稲つむぎの杜の情報をたくさんお伝えしていきますので、こんなものを載せて欲しい、あんなことが知りたい等ございましたら、お知らせください。今年も皆様にとって良い一年となりますように。

(生活相談員 高澤)

発行日：令和4年1月 吉日

発行責任者：施設長 菊地 裕一

〒006-0812

札幌市手稲区前田2条10丁目1番7号

TEL:011-685-3726 FAX:011-685-3880

<http://www.keijinkai.com/tsumugi/>

手稲つむぎの杜



※この広報誌への掲載写真は予め承諾を得て掲載させていただいております

